

平成23年度（平成22年度決算）事務事業評価シート

平成23年 9月21日 作成

		担当課	企画グループ					
事務事業名		インターネット事業費		施策コード		55151154		
施策の体系	大項目	構想推進のために		法的根拠等	法 令	条 例	その他	
	中項目	行財政の運営						
	小項目	行政運営の改革		実施方法	○ 直 営	委 託	その他	
	財務名称	インターネット事業費						
事業概要	町の情報を町内外に発信するため、町ホームページを開設している。							
事業の目的	(1)対象（誰を、何を対象としているのか）			(3)手段（どのような手法、手順で行っているのか）				
	町内外のインターネット利用者全般を対象としている。			(1) 観光、催事情報の提供 (2) 行政情報の提供				
	(2)意図（対象をどのような状態にしたいのか）							
	町民との情報共有を図るとともに町外へ町の情報を発信する。							
1 必要性	(1)町関与の根拠（町が行う必要がある事業か）			計	2	点		
	○	①法令等で実施が義務付けられている事業。	1点	○	追加事由	町づくり基本条例による情報共有の手段として有効である。	1点	
		②生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。	1点			※内部管理・運営等の事業。（点数対象外）	－	
		③社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。	1点	(説明) 関与の根拠に関し、内容を具体的に記入します。				
	○	④町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。	1点	積極的な情報発信は、町民の行政参画のために必要であり、インターネットの活用はその目的に合っている。				
		⑤民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。	1点					
	(2)社会情勢や町民ニーズの変化等			計	1	点		
		①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。	1点			※法令等で実施内容や手法が定められて、町の創意工夫が入る余地はない。（点数対象外）	－	
	○	②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。	1点	(説明) 妥当性に関し、内容を具体的に記入します。				
		③事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。	1点	高度情報通信社会において、インターネットによる情報発信は十分妥当性がある。				
		④限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。	1点					
		追加事由	1点					
2 有効性	(1)成果・協働に対する事業の有効性			計	1	点		
	○	①施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。	1点	(説明) 有効性に関し、内容を具体的に記入します。				
		②事業の継続により、成果目標(事業の意図)の向上が期待できる。	1点	町づくり基本条例による情報共有の手段として有効である。				
		③類似した事業との統合や連携を図る余地はない。	1点					
		④町民参加と自治意識の向上が図られている。	1点					
3 達成度	(1)達成度の測定			計	1	点		
	区分	指標（算式）		単位	平成20年実績	平成21年実績	平成22年実績	平成22年当初計画
	活動指標 ※具体的な活動の内容	指標①	情報の更新回数	件	400	400		
		(算式)						
		指標②						
		(算式)						
	成果指標 ※どれだけの成果が現れたか	指標①	アクセス件数	件	57,244	57,435		
		(算式)						
		指標②						
		(算式)						
	○	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。	1点	(説明) 成果・効果や達成度に関し、内容を具体的に記入します。				
		②意図した成果が得られている。(達成度概ね80%以上)	1点	目標値の80%以上なので成果は得ている。				
	③あまり成果が出ていない。(概ね60%未満)	-1点						

4 効果性	(1)事業費の推移				計	点																																																																																																																												
	区 分	単位	平成20年決算額	平成21年決算額	平成22年決算額	平成22年事業費の内訳及び金額 (金額の上位2費用他)		単位コスト	一般財源額																																																																																																																									
	事 業 費	千円	699	694	778			低下している	1点																																																																																																																									
	国・道費	千円				区分(節)	金額	○ 変わらない	0点																																																																																																																									
	地 方 債	千円						上昇している	-1点																																																																																																																									
	そ の 他	千円						説明																																																																																																																										
	一般財源	千円	699	694	778																																																																																																																													
	(2)手法の効率化				計	1	点																																																																																																																											
	○ ①現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。				1点		(説明) 手法の効率化に関し、内容を具体的に記入します。 現在の手法でしか運用できない。																																																																																																																											
	②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。				1点																																																																																																																													
③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。				1点																																																																																																																														
項目別点数による評価	項目別点数による評価結果 B		項目別点数表		低 必要性+有効性 高																																																																																																																													
			<table><tr><td></td><td>項目</td><td>点数</td><td rowspan="2">4</td></tr><tr><td>1</td><td>必要性</td><td>3</td></tr><tr><td>2</td><td>有効性</td><td>1</td></tr><tr><td>3</td><td>達成度</td><td>1</td><td rowspan="2">2</td></tr><tr><td>4</td><td>効果性</td><td>1</td></tr></table>			項目	点数	4	1	必要性	3	2	有効性	1	3	達成度	1	2	4	効果性	1	<table><tr><td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8~</td><td rowspan="10">高 達成度+効果性 低</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>6</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>5</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>4</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>3</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>-1</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>-2</td></tr></table>										0	1	2	3	4	5	6	7	8~	高 達成度+効果性 低										6										5										4										3										2										1										0										-1									
	項目	点数	4																																																																																																																															
1	必要性	3																																																																																																																																
2	有効性	1																																																																																																																																
3	達成度	1	2																																																																																																																															
4	効果性	1																																																																																																																																
0	1	2	3	4	5	6	7	8~	高 達成度+効果性 低																																																																																																																									
										6																																																																																																																								
										5																																																																																																																								
										4																																																																																																																								
										3																																																																																																																								
										2																																																																																																																								
										1																																																																																																																								
										0																																																																																																																								
										-1																																																																																																																								
										-2																																																																																																																								
一次評価(担当課評価)	担当課評価 B		※上記の結果を参考に、事業担当課として、他施策との関係等を含め総合的視点から評価します。 ※評価は、次のA～Dによります。																																																																																																																															
	A 現状にて事業を継続または拡充(必要性・有効性及び達成度・効果性はいずれも高い)																																																																																																																																	
	現状のままで事業を継続				事業を拡充して継続																																																																																																																													
	B 事業の進め方の改善により継続(必要性・有効性は高いが、達成度・効果性は低い)																																																																																																																																	
	事業の簡素化、効率化による改善				執行体制の見直し(外部委託等)による改善																																																																																																																													
	事業手法の見直しによる改善				住民参加等の推進による改善																																																																																																																													
	事業内容や契約方法等の見直しによる改善				○ その他効果的・効率的手法の検討による改善																																																																																																																													
	C 事業規模・内容等の見直しの検討(達成度・効果性は高いが、必要性・有効性は低い)																																																																																																																																	
	制度・事業内容の全面的な見直しを検討				対象範囲の見直し、受益者負担の見直し・導入を検討																																																																																																																													
	必要性等を再検証し事業規模、計画等の見直しを検討				他の事業、類似事業への統合・転換を検討																																																																																																																													
計画期間の延伸、事業費平準化等を検討				その他																																																																																																																														
二次評価	D 事業の抜本的見直しを検討(必要性・有効性及び達成度・効果性はいずれも低い)																																																																																																																																	
	廃止				統合				縮小				凍結				新たな事業への転換																																																																																																																	
	※事業廃止の可能性や廃止することによる影響 ⇨				廃止可能				条件が整えば廃止検討可能				廃止は困難				その他																																																																																																																	
	一次評価(担当課評価)の内容や考え方を具体的に記入します。						今後の改善策等を具体的に記入します。																																																																																																																											
説明	情報発信の手法としてはインターネットは有効な手法であるため、利用しやすい環境や内容の充実に努める。						掲載期限の過ぎたもの、情報が古くなったものなどのチェックを進め、新鮮かつ正確な情報発信に努める。																																																																																																																											
二次評価	庁内委員会評価 B		A 現状にて事業を継続または拡充				B 事業の進め方の改善・検討が必要				C 事業規模、内容の見直しが必要																																																																																																																							
			D 事業の抜本的見直しの検討 ⇨				廃止				統合				縮小				凍結				新たな事業への転換																																																																																																											
	説明		ホームページ閲覧者を増やすなど、利用促進を図る。																																																																																																																															
三次評価	三次評価 B		A 現状にて事業を継続または拡充				B 事業の進め方の改善・検討が必要				C 事業規模、内容の見直しが必要																																																																																																																							
			D 事業の抜本的見直しの検討 ⇨				廃止				統合				縮小				凍結				新たな事業への転換																																																																																																											
	説明																																																																																																																																	